



# 道しるべ

第34号  
令和2年1月

長崎大学大学院工学研究科 インフラ長寿命化センター 道守養成ユニット事務局

## 現場見学会(東大川3号橋)

2019年8月7日に、道守養成ユニットの会主催の現場見学会を開催いたしました。暑い中、14名の会員の方が参加されました。現場は、諫早市小船越町に建設中の東大川3号橋の上部工。構造形式は、PC2径間連結コンポ橋、架設工法は架設桁架設工法です。現場事務所で説明を受けた後、現場へ移動し、上部工工事を見学しました。施工方法以外にも、維持管理についての質問も出ていました。長崎県県央振興局建設部様、オリエンタル白石株式会社様には、お忙しい中ご協力いただき誠にありがとうございました。

アンケートで、橋梁の上下部の補修工事も見学したいとのご意見もあり、架設や補修工事等、現場見学会ができれば現場をご存知の方がいらっしゃいましたら、ご連絡お待ちしております。



現場の説明



現場に移動中



見学の様子

## 関西道守補

😊 初開催で〜す 😊

2019年8月22、23日・26～28日の5日間にわたり、関西大学や大阪府内の現場で8名の方が道守補の講義を受講されました。静岡から参加の方もいらっしゃいました。

今回は、宮崎に続き、2か所目の長崎県外での道守養成講座となります。関西大学の坂野先生に対応いただき、宮崎での道守補講座をベースに、関西仕様の講座を作成いただきました。座学については、関西大学の先生を始め、近畿地整や大阪府からもご協力いただきました。現場実習につきましても、専門の外部講師にご協力いただきました。



講義風景

初めての開催ということで、初日のみ準備で関西大学にお伺いしました。（関西大学は、緑が多く、エスカレーターの歩道があり驚きました！）

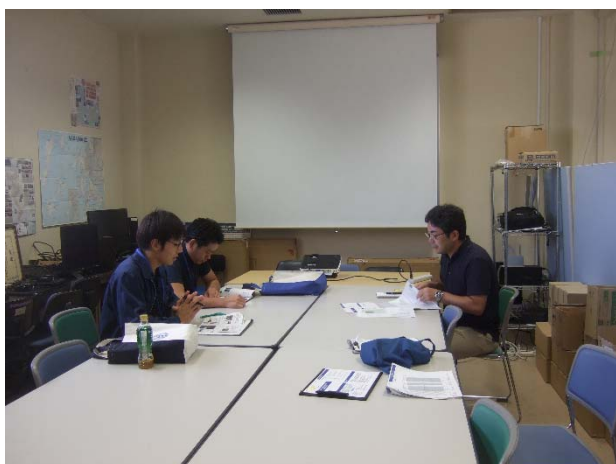
今後は、受講生のアンケートや講師のアドバイスを基に、講座の見直しを行います。長崎県外の道守認定者もどんどん増えていきますね。

## 玉名市技術職員向けのコンクリート演習実施



玉名市は橋梁のメンテナンスへの意欲的な取組みで全国から高い評価を受けています。同市建設部土木課橋梁メンテナンス係木下係長から、コンクリート構造物の点検・調査に関する機器を使った演習受講の申し入れがあり、受託研究で実施しました。橋梁メンテナンス系の職員は 6 人ですが、全員参加することは無理なので、3 回程度に分けて受講したいとの申し入れがありました。

1 回目は 10 月 4 日(金) に戸上信孝技術主任と伊方寛睦技士の 2 人が参加して実施されました。午前中の座学では、コンクリート橋の点検と点検時の着目点に関する映像教材による講義と専門の佐々木謙二准教授と質疑応答がなされました。午後は道守補コースのコンクリート演習と合同で電磁波リーダー法、中性化ドリル法、反発硬度法、打音法の装置の使用法、特徴、測定原理、精度、機器を使用した演習を実施しました。玉名市の要望により、玉名市向けに電磁誘導法の演習を実施しました。道守補コースの特徴である点検機器を実際に使用し、普段の業務で使用している講師から話を聞くことができたことは大変参考になったものと考えられます。（高橋和雄）



## 道守認定者の活用を議論！～「道守活用検討部会」を開催～

10 月 11 日に道守活用検討部会がインフラ長寿命化センターで開催されました。この部会では産官学の代表者が結集し、道守認定者を技術者として、ボランティアとして広く活用を検討することを目的として設置されています。道守養成ユニットの会の結成、養成講座の有料化、トンネル分野の特定道守コースの新設などの最近の道守を巡る状況を報告した後に 2018 年度に実施した道守認定者、所属事業所、道路異常通報の連絡窓口である道路管理者へのアンケート調査の結果の報告がありました。道守認定者は長崎県の道路の維持管理に不可欠な存在になっているものの、まだ公共事業での活用実績が建設業では少ないことが課題であることが説明されました。これを踏まえて、各機関での道守の活用の現状と課題が報告されました。その後、現在の活用状況とアンケート調査で提案された活用のアイデアを参考に活用方策を多面的に議論しました。各機関では議論を基に具体的な検討を行い、次回の検討会に結果を持ち寄ることになりました。



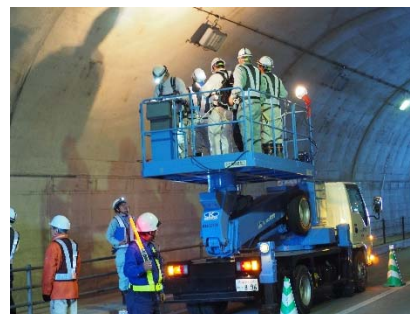
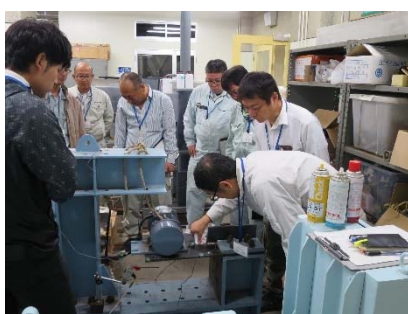
(高橋和雄)

## 道守補コース・特定道守コース・道守補コース(宮崎)の開催

2019年9月11日(水)～10月11日(火)にて、「道守補コース」を開催し、34名が受講しました。今年度は、東京・福岡・大分からの受講者もいました。



2019年10月18日(金)～11月29日(金)にて、「特定道守コース」を開催しました。昨年実施しました「トンネル」のプロジェクト演習実施後、内容を検討し、2019年度より「特定道守コース」に新たに「トンネル分野」を独立し新設しました。(受講については、条件がありますので問い合わせください。) 鋼構造8名、コンクリート構造9名、トンネル15名の方が受講しました。宮崎で道守補を取得して、特定道守を受講に大分から来られている方がいました。



2019年10月23日(水)～10月31日(木)にて、「道守補コース(宮崎)」を開催しました。23名が受講しました。



「勉強になった！」の声をたくさんいただきました。受講期間は仕事との両立が大変だったと思います。

おつかれさまでした！！

## 道路見守り隊！(10月12日、12月14日道路清掃活動)

10月、12月と長崎県道路愛護団体「道守養成ユニット長崎地区」による道路見守り活動(清掃パトロール)を行いました。

10月12日(土)に、13名で清掃活動を行いました。皆さんお忙しかったのか、やや参加者が少なめでしたが、秋になり暑さも和らいで、気持ち良い清掃活動が出来ました。



12月14日(土)には、前回より大幅に増えて42名(うちお子様3名)の方にご参加頂きました。この日は、『道守補助員コース』のフォローアップ研修に参加されている方との合同活動となったため、非常に賑やかでした。普段使っている道路の劣化や変状を見つげながら歩くことで、少しでも研修のお役に立てたのかなと思います。



12月の清掃活動で、今年度の道路見守り活動(年4回)が終わりました。1年間を通して本当に多くの方にご参加頂き、ありがとうございました。

来年度も継続してやって行きたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い致します。

事務局 三浦

## ながさき建設技術フェア2019で東北大学と合同ブースを出展

日時：2019年10月30日、31日

場所：長崎県立総合体育館メインアリーナ(長崎市)

本年度は長崎大学インフラ長寿命化センター・道守養成ユニットの会と東北大学インフラ・マネジメント研究センター・(株)インフラ・ストラクチャーズの合同で「産学官のプラットフォーム構築と自治体のICT化支援」のテーマでブースを出展した。長崎大学インフラ長寿命化センターが産学官の連携で開発した新技術、JICAのインフラ研修、道守認定者の組織・道守養成ユニットの会の活動をパネルで紹介した。センターのスタッフに加えて道守養成ユニットの会の会長・副会長・理事等がブースで道守認定者の組織的活動を紹介した。東北大学はSIP等で開発した新技術の社会実装の取組みを紹介した。

### 【展示内容】

- ・ 長崎大学と東北大学による新技術の社会実装の取組み紹介
- ・ 自治体支援データベースシステムの社会実装(東北大学)
- ・ 斜面早期警戒システムの現場実装と長期モニタリング(長崎大学)
- ・ AIによる革新的ひび割れ検出システム(東北大学)
- ・ JICA 全世界インフラ研修やコンクリートのモニタリングシステムの紹介(長崎大学)
- ・ 道守養成講座の内容と認定者の活動の紹介(長崎大学)
- ・ SIP 紹介冊子、事例集、センターの活動などの資料配布



展示ブース

講演会の様子

## 若手建設技術者を対象にした道守補助員コースを開催

道守補助員コースの養成講座は、現在 3 時間コースで開催していますが、1 回だけの研修では道路異常通報システムによる道路の異常通報や道守補コースの受講に結び付いていない状況にあります。本年度は、九州地域づくり協会の若手人材育成の助成を得て、道守補助員コースのカリキュラムを 6 時間に増やし、かつフォローアップ研修を取り入れた道守補助員コースの開催を計画しました。

30 歳以下の建設業に従事する技術者を募集したところ、建設業、建設コンサルタント業及び国・市の公務員 22 人の応募がありました。平均年齢は 24 歳でした。

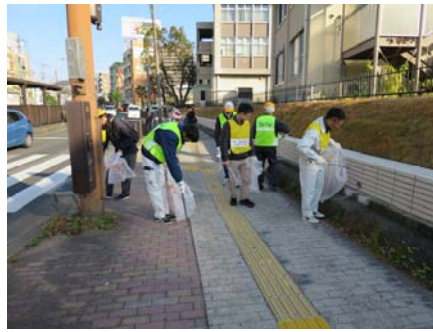
11 月 1 日に道守補助員コースを開催し、若手の先生方が講義を担当し、橋梁の現場点検実習と道路異常通報システムの通報演習を実施しました。12 月 14 日のフォローアップ研修では、先ず道守認定者が行う長崎地域での道路見守り活動に参加して、道路点検と清掃活動を行いました。次に講義室で道守認定者の活動と土木広報の新しい取り組みの研修、意見交換を実施しました。

コースの開催時と研修時のアンケート調査の回答から、道守の活動や維持管理の重要性が認識できたとする回答が多く、今後の開催の検討に活用していきたいと考えています。

ご協力いただいた先輩の道守認定者の皆様ありがとうございました。(高橋和雄)



座学(11月1日)



道路見守り活動(12月14日)



フォローアップ研修(12月14日)

## 道守養成ユニット成果報告会開催のお知らせ

2019 年度道守養成ユニット成果報告会を開催することが決定しました。「道守養成ユニットの会」と合同で開催いたします。詳細が決定しましたら、FaceBook・HP でお知らせいたします。

- 日時 2020 年 2 月 27 日(木) 13:30~17:30 (予定)
- 会場 長崎大学 文教スカイホール

多くの皆様の参加を  
お待ちしております☆

## 編集後記 ～年度末に向けて～

オリンピックイヤーが幕を開けました。2020年も、皆様よろしくお願いいたします。

1月、2月は体調管理が大切な時期です。年度末に向けて、どなた様も多忙な日々を過ごしていらっしゃると思います。インフルエンザ等にも注意するべく、うがい・手洗いをこまめに、お酒を飲みすぎず、十分な休養をとって、寒い時期を乗り切りましょう！  
(守屋)

### インフルエンザや風邪の予防に「はみがき」

⇒食後3回に加えて、朝起きて1回・帰宅後1回を  
心がけると良いそうです(^\_^)



## 問合わせ先

長崎大学大学院工学研究科 インフラ長寿命化センター 道守養成事務局

〒852-8521 長崎市文教町1番14号 TEL 095-819-2880 FAX 095-819-2879

Mail: [michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp)

【インフラ長寿命化センターHP】

<http://ilem.jp>



【Facebook】

<https://www.facebook.com/ilem.nagasaki>



発行 2020.1.24